

登録コード	SE521300	開講年度	2026				
授業題目	系統分類・進化学					担当教員	東城 幸治
英文授業名	Systematics and Evolutionary Biology II					副担当	
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	月曜・3時限	対象学年	2～4年
講義室	理学部第7講義室		授業形態	講義	遠隔授業科目	備考	自由
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	26Sカリ, 25Sカリ, 24Sカリ, 23Sカリ						
	【2023年度以降カリキュラム対象】理学の各分野における専門知識				系統進化学についての国際水準の知識を習得する。		
	【2023年度以降カリキュラム対象】専門知識や観察・実験などによって問題を理解・解決し、その成果を的確に他者に伝える力				系統進化学についての国際水準の知識を習得するとともに、それに関連したテーマについて書籍、論文を探索することで自力で理解できるようになる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	環境共生						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	英語の教科書の決められたページと指定された重要図表を毎回予習し、授業中にランダムに指名された人が、重要図表の説明をおこない、クイズに答える。中テスト2回をおこなう予定。 受講者は「系統分類学」を習得していることが望ましい。教科書は「生態遺伝学」（松本先生担当）、「進化遺伝学」（浅見先生担当）との共通テキストであり、欧米の学部生向け講義に使われているスタンダードなものである。						
(5)授業のキーワード	系統樹、共進化、系統学、進化の地理学、生物多様性の進化、洋書テキスト、クイズ、他講義と共通の教科書						
(6)授業計画	1. Introduction 2. 生命の樹(教科書第2章)-1 3. 生命の樹-2 4. 生命の樹-3 5. 種間相互作用(教科書第13章)-1 6. 種間相互作用-2 7. 種間相互作用-3 8. 中テスト 9. 系統学(教科書第16章)-1 10. 系統学 - 2 11. 進化の地理学(教科書第18章)-1 12. 進化の地理学 - 2 13. 生物多様性の進化(教科書第19章)-1 14. 生物多様性の進化 - 2 第14回目授業の最後の15分間で授業アンケートを実施する。 15. 中テスト						
(7)成績評価の方法	中テスト（35％×2），発表（30％）の割合で評価する。						
(8)成績評価の基準	過去のテスト問題のうち語句説明などと同レベルの問題が解ければ「水準にある」、過去のテスト問題のうち記述問題などと同レベルの問題が解ければ「やや上にある」、同じくやや難しい記述問題が解ければ「かなり上にある」、同じく応用的な難しい記述問題が解ければ「卓越している」と評価する。						
(9)事前事後学習の内容	（予習）毎回の講義に対応した教科書のページを指定するので、その部分を講義前に読んでおく。 （予習）毎回、次回の発表者を数名割り振る。発表者は、指定された教科書の図表（各1枚）について、画像を投影したスクリーンを使って、わかりやすく日本語（または英語）で説明をおこなう。 （予習）それとは別に、次回の最も重要な図表1枚について全員が予習準備する。次回にその図表の説明者をランダムに指名する。 （復習）講義後、講義の内容を整理し、疑問点については、各種資料を参考にするなどして解決する。						
(10)履修上の注意	教科書の指定ページを読んでいることを前提に毎回の講義はおこなわれる。講義は双方向的に行われる。主体的な予習・復習と積極的な講義への参加が望まれる。授業中の入退室は厳禁。						
(11)質問,相談への対応	講義に関する質問・相談は、授業の前後に受け付けます。						
【教科書】							
【参考書】	Evolution, 5th edition. Futuyma and Kirkpatrick, Oxford University Press. Ecological Developmental Biology. Gilbert and Epel, Sinauer Associates, Inc. Species Diversity of Animals in Japan. Motokawa and Kajihara, Springer. Zimmer and Emlen著『カラー図解 進化の教科書 第3巻 系統樹や生態から見た進化（ブルーバックス）』（講談社, 1980円）						